

# WFI News Letter No. 86

1979年6月 日 戦争抵抗者インター日本部 大阪市あべの区旭町2-12-2 ウリ大阪

## 5.21 非暴力すわり込み行動 - 大飯原発再開抗議 -

スリーマイル島原発事故以来、この二ヶ月足らずの間に、ぼくらが関西電力へ、申入れ抗議・話し合いに出かけたのは、一（ぼくが参加した）だけども、657回になる。そこであまりにもはつきりした感じ

ことは、南電の話し合いは

単にポーズ

であつて決して

してまでも

に対応する

気は、かけら

ほどもない

ということ

だつた。

といつて

も態度は

とてもいんぎん

で、さすがは

商売人、たい

叩頭して（下段※を）

味に主張をいいた

り方として、南電

との交渉をた

る。のほ、徒勞に

近いへすくなく

も何度もいつたぼくにとつては「一と思われた。4.27の集会での行動提議のひとつに「大飯原発が再開するという報道があつた翌日のAMに町集前に集ること」というのがあつた。そして5月20日安全委が「ゴースト」を出したという。



※（後※より）こちらの話をきき流すだけ。Eまに受け答えても平行線的答にならぬ。ぼくらに対してともかく申入れたという自己満足？をやるかゆりに、その反面、南電は「話し合っている」という名目を、とるものだつた。その上はじのの一二回が会議室へ招き入れたが、そのうち玄関入口に出迎えての立話、敷地内へは一步も入れない。

入れがわりた代り、こちらの発言に「ガードマンをうしろにし、木村次長ひとり」「社長に左様つたえます」と叩頭する。一時内二時間、しきいには去うこともなくなつてくる。そこで「申入書」をよみあげて、チヨン、相手のペスにいっしかはめられているこの感じを、何とか逆転しな

ければ「すくなくとも新聞テレビに大きくとりあげさせることでの、市民一般への反原発反南電キャンペーンとしての意

味に主張をいいたり方として、南電との交渉をたぐる。のほ、徒勞に近いへすくなくも何度もいつたぼくにとつては「一と思われた。

守利乃奈加乃乃安伊百止改

(振替 大阪三三七ウリジャパン向付)

喫天尔乃里哉

△反原亮スルカレハ川津鎮大中川川校で二組一組百円(送別)大将部で勝利した。世に聞かすは用して下さい。

そこで5月21日朝10時半、南電本社前へおしかけることが入電話の木できまつた。といつても申合せは、EJ束ることだけ、そのものでしかない。おそろく抗議の申入れ書はYさんがつくつてくるだろうが、いつもの通り玄関入口でのぬらくら回答のあげく、申入書をおまひあげて渡すだけでは、それこそ鞋の面に水でしかないだろう。何とか多少の新しいことをつけ加えることはできないだろうか、ということ、玄関前で抗議と申入れをするグループとは別に、側面から交渉をワポトし、抗議行動全体に説明をあてることで氣勢を両断する別部隊としてぼくへすわり込みをやるうーと去うことになった。事前打合せなしの、ケラの連合プレーである。

すわり込みの意味

すわり込みをやる、とあると、当然戦術的なのことが検討されねばならない。オース、その場所の決定ほど次のようなことを考慮する必要がある。

- ① 南電本社の周辺で、南電と対峙の形がとれる処。
- ② 往来する人を着しく妨害せず、その往来や入込みにまぎれてしまつたら存在がわからなくなつたりしない。
- ③ 比較的静かで、こちらのマイクなど発音がよく透る処。
- ④ 見透しがよく、南電や警察のうごき、排除にける確子がよく判り、こちらの進入、退出が容易に出来る処。又は、先方の排除等がわりにくい処。

⑤ (テレビや新聞等)などが報道する場合、恰好の絵になるような地形

⑥ 排除等があつたあとの、オニの行動がとりやすいところ

欲み水、便所、仮休息所の便宜

これらの問題をいつても、今迄なんども南電前にいふとき、それとなく地形地理をみてきて、絶好の場所をみつけていた。南電本社前の道路(幅30m)をへだてた向う側、堂島川沿いの細長い中々米ほどの空地で自動車置場になつて居る処である。そこから直正面に、十数階の南電ビル全階が対峙してみえる。自動車の時たまの出入り以来、往来はない。南電前の歩道から、車道をへだてて、のぼり、プラカード、横断幕を加えれば、坐り込み全景が芝居の舞台のように、通行者の注目をひく。川沿い右へ200メートルほどで田舎橋又奥、そこから左折して南電を南前へ廻りこめる。また川沿い左へ50米ほどで信子橋断路があつて、そこを左折して渡つても、すぐ南電を南前へ廻ることが出来る。それが面倒なら、南電を南まで30m走つて車道を横断したらよい。警察が排除にくる時はよく見透せる。その直前、右から水は左へ、左から水は右へ、すぐ立つて自主的に歩き出す。南電を南前の交差グループと合流する先手作戦。EJ難点は、車道を大型車が走るときは騒音でこちらの声がかきけされたりすること。

今号と同封して、ごく一部の方に、へんねい連ニエスへおさきまつくらを送りました。限定20発行

内容をよく読んで実行して下さるとうれしいです。又支払いのヘゲモニーがとれること東側保証済。

ところで、このへすわり込みの提起の一つの意味は、閉電を閉前でのやりとり交渉を、いままであまり出なかつた人に任せる。こちらがへすわり込みによる抗議の意志を、閉電にはなく、もつぱら一般市民へその媒介として利用できるマスコミに訴えることだ。

だからできるだけ流手に、なうならばハレンキでも象目をあつめればその意味は殆どない。徹夜がかりて色も鮮な横10米、巾2米の大横断幕やら、数十のプラカードやらをつくりながら、話合うに集まるとは「坐り込み」の「きりあげどき」「ひきあげどき」。排除されてますぞやめるのでなく、こちら側が「くり出した」状況の下で、予めの作戦にもとずいて、効果的にきりあげる、つまり行動のヘゲモニーをつねに先取する。とで、カツコよい「見せ場」を展開する。カニに、交渉ゲループとの連合プレーをつねに意図し、玄閉前を引き立てる役を積極的に果たす、ということだ。

へすわり込みの一時固

5月21日10時半すぎ、集つて総勢20人あまり、交渉ゲループ6・7人がまず閉電を閉前で交渉をはじめたあと、坐り込みゲループは、さりげなく信をわたつて道路向う側の閉電ビル正面へ。そのままだ木や車その他に佇つて、目立つのをさけながら3分5分……。と交渉ゲループの一人が、一団から板けるようにすれ離れると、とつぜん路上に反物状のものをばつと投げた。転がり展がつた一端をもうひとりがつかんで、道

路をえのぼくらのかへむかつて高く差しあげる。へ大飯原発再開運輸は許せない。黒色りんり。縁どりの黄色をあげやかにひるかえる長さ5mの横断幕？それに呼応して、見ればこちら側でもN君が投げ転ろがしたへ安全解拆では何ら安全は保証されていない。が空中でひるがえる。

これを合図に10数人は、はあつと2mの間隙にひろがつて、道路と駐車場の境界に、一せいの坐り込み。今迄かくしていたホスターを前面にならばマーウ電倒からみると、まるで一ぺんに花が咲いたよう。シンボルの電球マークが一しお映える。さらた一段と大きくみんがの頭上にか、げられた大横断幕へ大飯原発運輸再開抗議。非暴力すわり込み行動。白地にカラフルな文字がまぶしく輝く。

ワーツと一せいにときの声。シユプレヒコールがはいまつた。

通行人がみだり止る。前を走る車ごとれそ徐走して、窓から顔がのぞく。テレビカメラがとんでくる。

へすわり込みのおれこれ

それから正午までの坐り込み一時固。ひとりひとりにマイクをまわしての、古い放題しやべり放題。語りかけ、さとし、ごなり。うたつたり、うなつたりの大バラエティショー。おまけにマイクの声がビルに反響して、山彦がかえつてくるという効果つき。なかでもケツ作はけさんが先導した念仏で、もの

東アソ友自武花戦線ヤチ部隊のまじり行入勝々時計ゆえカバ50月以上送10月。発行されました。裁判カバに買つて下さい。郵政向井

★6月12日、不眠の夜、びつくり市民権獲得祝賀会。共同新聞。上四つより新しい剣道をつけ加えたこの集りに注目。

すごい迫力、大飯原榮が決して、うごかすまいぞよ  
くむあみだアがっつう。なしくむあみだア。ウッ。一念之  
めは音聲には、そびのぼくらもびつくり驚天動地われと  
我身の音がおそろしくふるをあがるほどのもの。もし  
小林社長がききつけたら、その夜は安眠できなかった  
にらがない。それともうひとつ。道路をへだてて十  
数階の閉電ビルをながめて、イヤでも目につくのが、  
この明るくまぶしいお天気のまっぴるま、どの階を数  
百の蛍光灯をつけ枚数の晝あんどん。日頃省エネルギ  
ーとか節電を、など云いながら一体何のこつちや。！  
そこで「閉電サン、まっぴるまのムダが電気が消しま  
しよう。社長の小林ケン。大飯原榮がうごかれば電力  
危機なんて言うのなら、いますぐここで、市民がみま  
いる眼の前で、誠意を示す証拠として、ムダなまひる  
まの電気をけしてみせなさい。」「そやそや、電気の  
ムダ使いをすぐやめろ。」「誠意を示さな、電気料金  
払うにれへんぞお。」

さてもうかれこれ一時の間、半り込みをやめて、場所  
を移ろうと立上ったところへ、<sup>新報が</sup>「これ以上坐り込みが  
続くなら規制する。」といやもう頼まれてこれ終りやいま  
勤くとこや」という答に、それ以上手出しがでない  
そこで引越しを帯ようしくみんを手に手に「プアカド  
で、閉電玄閉前のな赤ケルーに合流。ところが話合いは  
膠着のま、ひとつも進まず、みんはもううんざりし

ている。とたんに合流組のなかからキヤーツという  
声があがった。投げ出された紙袋が悲鳴と共に投げ  
かえされ、又次へー。そのたびに上を下への大きわ  
ぎ。」「これ能取京大東騎の溝から採集した、コ  
ハルトとセシウムをふくんでる死の灰や。」

そこで「まわ大飯原(あひら) Fさんが「ア、ウーン苦し  
い。大飯原榮やめろ。」「歩道のまん中ではな。り  
すや、とばかり私服のどなり声。かけよつてきて、  
腕さつかまうとする。それより一足はやく、かかて話合  
いのとおり、Fさんの手足をか、えてぼくらの仲間  
が片すみへとはこんでいく。「死の灰」の紙袋は、  
申入れ書きをよみあげたあと、うやうやしく閉電サン  
への贈呈式。おそれをすしてうけとらぬので、その  
足許において、くむあみだを唱えながらの内幕退  
散。というところ。その日の行跡は終った。

(5月21日夕刻の閉電テレビはニキースMBS十ウで  
最大のとおりあげた。坐りこんでる状況はエエブレヒ  
コールや合唱まで入れたの枚送。朝日新聞夕刊は、  
カ一面に大きな字で入り五段にわたる記事でかき  
てて、躍みくなスターなみのあで姿を披露、これを  
告料にしたら数百万やるナ、という宣伝となつた。  
それにしても今回の坐り込み、思いの外うまくい  
つたが、あまりうまくいってちよつと拍子ぬけ。次  
回も同じやりかではどうもこうはいかないだろう。

★古切手(国鉄)古切手(記念と南嶺)エレクションをされています。又、これをききつけた新聞の切手などもエレクション用に使えます。